

図書館講演会 開催報告 令和5年9月24日(日)

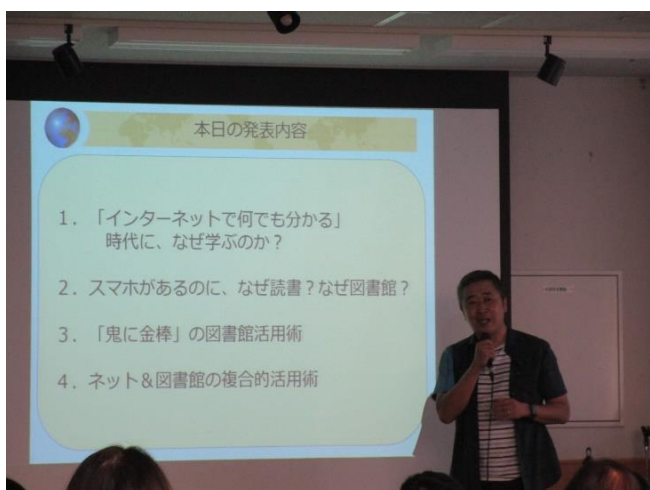
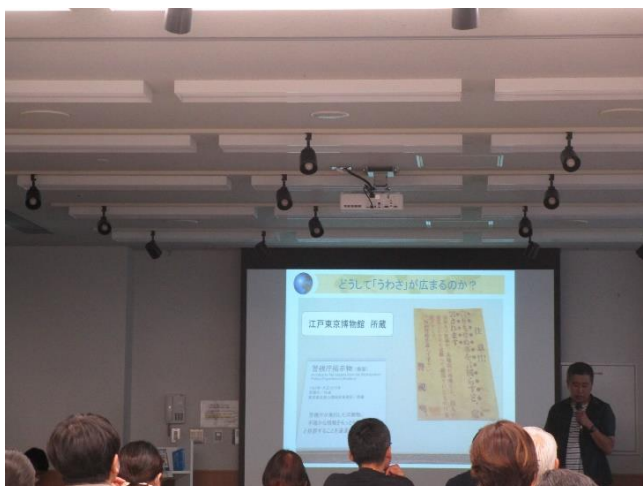
## 「ネット情報におぼれない学び方」



中央大学職員で都留文科大学非常勤講師の梅澤貴典先生をお招きし、「ネット情報におぼれない学び方」というテーマでご講演いただきました。先生は2023年2月に同タイトルのご著書を出版されています。

みなさんは調べ物をする際、インターネット上の情報をどのように活用しているでしょうか。

今回の講演では、情報探索のご専門である梅澤先生から、ネットを正しく賢く使いこなす、情報リテラシーを身につけるための方法を、2時間たっぷりと教えていただきました。



お話の中には、先生が ChatGPT と対決(?) した際の様子や、「『千と千尋の神隠し』の舞台はどこか」、「万里の長城は月から見えるのは本当か」といった疑問など、思わず興味をそそられる実例も盛りだくさんで、参加者のみなさんも楽しみながら学ばれている様子でした。

講演中は、先生から参加者の方への問いかけや、全員参加のゲームなども行われましたが、参加された方たちからも大きな反応があり、その熱意と真剣さがひしひしと伝わってきました。また、参加型ゲームを通しては、私たちが周りの情報にいかに流されやすいか、だまされやすいか、実感できたと思います。



本や図書館を活用することでどんな良いことがあるのか、ということも、わかりやすく教えていただきました。

今回の講演を通して、ネットと図書館、双方のメリット・デメリットをよく理解したうえで、両方を賢く使いこなしていくことが重要なのだと、学ぶことができました。



梅澤先生の著書『ネット情報におぼれない学び方』（岩波ジュニア新書）は、情報リテラシーについて学べるだけでなく、「学ぶ」ことそのものの魅力や、学んだ知識をアウトプットする方法、図書館の上手な利用のしかたまで学べてしまう、最強の一冊です。当市立図書館にも所蔵がありますので、ぜひご利用ください。